

ふじえだ ^{イクジィ}育G 応援プロジェクト その21

地域で広げよう! 孫育ての和

核家族化や女性の社会進出、地域社会の希薄化などにより、孤立してしまう「子育て」。
 そうした中、今、期待されているのがじいじ・ばあばが持つ「祖父母力」です。
 このコーナーでは「孫育て」という視点から、皆さんに役立つ情報をお届けします。

※「育G」とは、育児に積極的な「Grandfather」「Grandmother」の略称です

育Gへ孫育て アドバイス

孫とかかわるコツ 子どもは見て真似る生き物

「学び」は「真似」から、「真似」は見ることから始まります。
 子どもは、もの真似の天才です。「ああしなさい、こうしなさい」と言葉で伝えるのではなく、大人が子どもにしてほしい行動や行為を見せてあげましょう。

例えば、本を読んでほしいと思うなら、孫に絵本を読んであげるだけでなく、みなさんが本を読む姿を見せましょう。

また、皆さんがお孫さんの言葉や行動を真似すると、お孫さんとの距離がぐっと縮まりますよ。お孫さんが「ヘンな

顔」をしたら「ヘンな顔」を、「まずい!」と言ったときも、「まずいね〜」と「ね」をつけて言ってみましょう。

自分の行動、言葉を繰り返してもらおうと、人は相手に受け入れてもらえたと思うそうです。ぜひ、試してみてください。



イラスト:Hina

アドバイザー

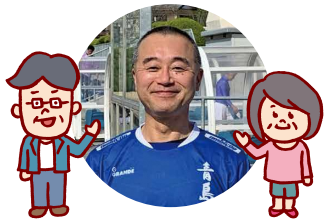
ぼうだ あきこ

NPO法人孫育て・ニッポン理事長

自身の出産後、子どもや家庭の状況にあわせて、育児雑誌や新聞等への執筆、育児サイトの立ち上げ・運営、企画会社などで活躍。2011年NPO法人孫育て・ニッポンを設立。全国各地で「孫育て講座」や行政との共同プロジェクトを行う。また、産後ケア、多世代交流を中心としたまちづくりなどの調査、研究に携わる。孫一人。

地元の育G リレーコラム

挨拶の大切さをしっかり伝える



今月の育G

村松 弘志さん (58歳)

職業: 藤枝中央青果

住所: 市内志太

孫 : 女の子(1歳)

月並みではあるが孫が生まれたときはとても感動した。「愛おしい」の一言につきる。孫のことを常に考えるようになり、外でお酒を飲むことも少なくなった。うちの中で追いかけて遊ぶが、ハイハイして顔をあげたときの笑顔が最高に可愛く、それを見ると元気をもらえ、「今日も一日頑張ろう!」という気持ちになる。完全に孫中心の生活になってしまった。もう少し大きくなったら、挨拶の大切さをしっかり伝えていこうと考えている。食事もしっかり摂ってほしいので、お菓子はあまり買ってあげないようにしよう。野菜や果物をしっかり食べて丈夫な子に育ててほしい。

〜 自慢の孫フォト 〜



さらちゃん

藤枝市からの子育て情報

保育や教育の現場で働きませんか

保育や幼児教育の現場を支える保育士・幼稚園教諭のほか、放課後児童クラブの指導員を募集しています。本市が運営する人財バンク「enjobふじえだ」には、各施設の求人情報を掲載。ぜひ、人財バンクにご登録ください。

※採用の手続きなど、詳しくは、「enjobふじえだ」ホームページをご覧ください。



enjobふじえだ
webページ



感想募集中



こちらのQRコードへ
アクセスしご覧いただいた
感想をお寄せください♪